

地域事業構想サポートプロジェクト 香川ビジネス&パブリックコンペ 2014

**ビジネス部門「独創的アイデアを有し  
実現可能性の高いビジネスプラン」応募用紙**

応募者の概要	(フリガナ) 氏名 (代表者)	男・女	年齢( 歳)	グループ構成( 人)		
	法人名・ グループ名 (該当する場合)			氏名	年齢	
	連絡先	住所:〒 代表者の方の連絡先を記入。 自宅・会社は問わない。				
		TEL: 携帯: FAX: E-mail:				
	プロフィール (法人・グループの 場合は、概要・沿革)	個人の方の場合は、職業やこれまでの経歴などを可能な範囲で記入。				

※お申込み時にいただいた個人情報につきましては、本事業の実施、調査・分析の他、地域事業構想サポートプロジェクト実行委員会事務局からの各種御案内・情報提供にのみ利用させていただきます。

**1 プランの名称** 【必須項目】

例えば、そのビジネスプランを一言で言ったもの。また事業コンセプトとなるもの。

**2 プランの概要** 【必須項目】

どういことをしたいのかを簡単に説明したもの。

統計や数字を書く場合は、できるだけその裏付け(統計名称など)も記入。

**3 プラン提案の背景や動機** 【必須項目】

ビジネスプランを考え始めたきっかけや、その経緯や目的などを記入。

またそのビジネスプランに対しての思いなども。

#### 4 プランの事業化に向けた準備状況や取組状況

事業化に向けた準備や取り組みがあれば記入。

事業開始予定年月日

平成 年 月

#### 5 商品・サービス等が求められる社会的必要性

- ・社会的な背景・ニーズ

ビジネスプランに関連する社会的背景や、そのビジネスプランがなぜ必要とされるのかを記入。

- ・地域資源の活用など地域への波及効果

香川のどんな特産を使用するのか、またその場合の波及効果を記入。

※どちらか書きやすい方を記入する。

#### 6 商品・サービス等の優位性・差別化ポイント（既存の商品・サービス等と比較して）

- ・競合する商品やサービス等の状況

競合すると思われる商品やサービスなどを記入。

- ・上記と比較して当該商品・サービス等の優位性、差別化ポイント

競合商品、サービスにはない優位性、差別化ポイントを記入。

- ・知的財産権等の取得・出願状況等

取得済み、出願中、または出願を検討している場合のみ記入。

#### 7 商品・サービス等の市場性

- ・ターゲットとする顧客像

- ・商品・サービス等の利用シーン

- ・対象とする市場の現状と成長性・将来性

ビジネスプランで想定する市場の現状と、これからの成長性や将来性及びその根拠などについて記入。

## 8 商品・サービス等に関する流通（販売）戦略

- 想定する販売窓口（チャンネル）

顧客へ商品やサービスを届けるための販売ルートなど。

ビジネスプランにおいてチャンネルの設定が重要な場合など、必要に応じて記入。

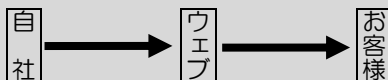
また特定の協賛企業とのタイアップを想定し、その企業の販路活用なども可能。

- 流通経路

自  
社

お  
客  
様

（記入例）たとえば通販の場合、



## 9 商品・サービス等における価格設定

1個あたりの単価と価格の設定理由、または自分で考えている値ごろ感などを記入。

## 10 ビジネスモデル実現に向けた課題とその解決策

ビジネスプランを実現させるにあたって、ネックとなりうる経営課題、不足する経営資源、今後発生が見込まれる経営リスクなどの課題を記入。またその課題に対しての解決策、およびそのために必要となる要素を記入。

## 11 本ビジネスモデルにおける今後3年間のビジョン

ビジネスプランの実施にあたって、1年目、2年目、3年目のおおまかな計画や目標を記入。

無理な場合は、夢や意気込みを記入。

## 12 その他PRポイント

ビジネスプランにおいてプラスアルファのPRできるポイントや要素があれば記入。

（例えば顧客母体を〇万人持っているなど。）